



京都発 脱炭素ライフスタイル 推進チーム ～京創ミーティング～



CO₂0
2050
京からCO₂ゼロ

2050京創ミーティングの全体像



2050京創ミーティングの進め方

第1 フェーズ

第2 フェーズ

推進チーム

会議① 会議② 会議③ 会議④

- ・2050年の脱炭素ライフスタイルのビジョン
- ・2030年の目標, アクションリスト
- ・プロジェクト方向性 の検討

テーマ別WG

- ①消費行動
- ②住まい
- ③つながり

WG① WG②

アクションリスト
プロジェクト方向性の検討

市民参加

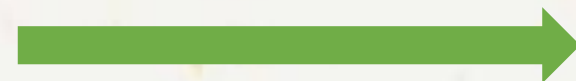


推進チーム等の議論を確認

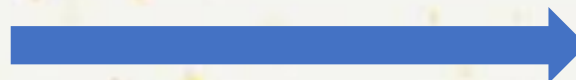
ライフスタイルのビジョン等の構築・共有



ライフスタイルビジョン等の発信
アクションの率先実行
プロジェクトへの助言



プロジェクトを創出・実行
✓ 社会実験



- ・アクションリスト実践,
追加・提案
- ✓ 市民ワークショップ
- ✓ SNS等での参加, 拡散

ライフスタイル実践の市民運動へ！



京都における気候変動の影響



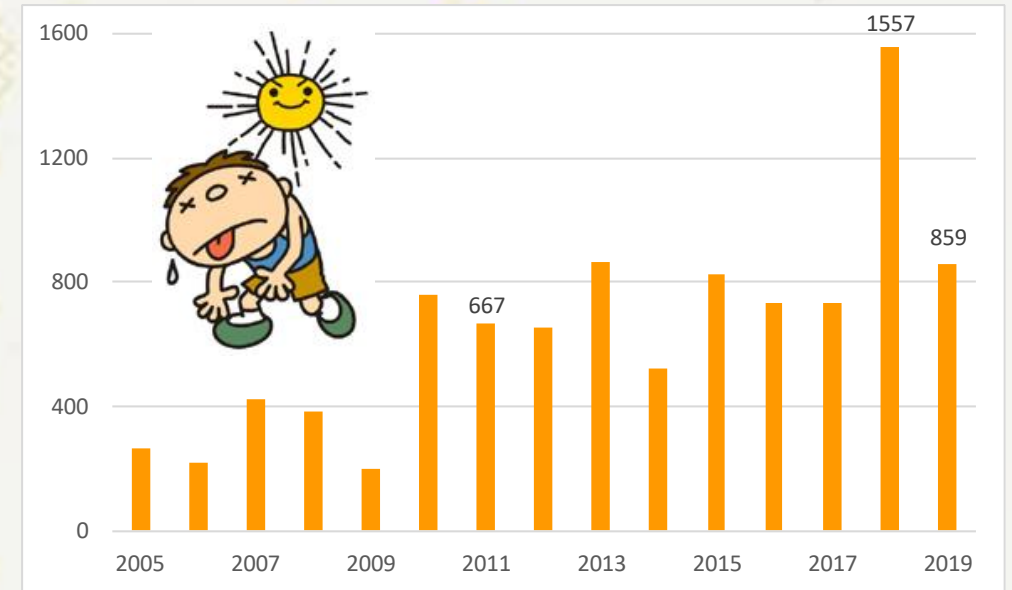
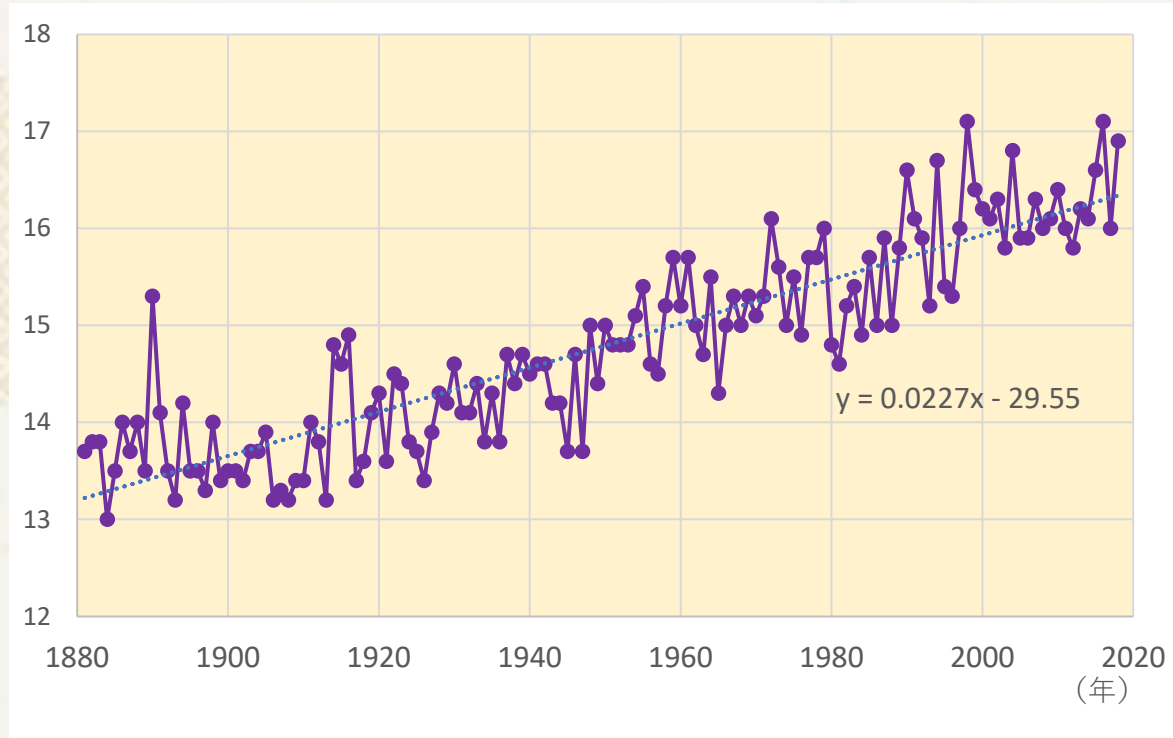
2018年7月豪雨



2018年台風21号



京都における気候変動の影響

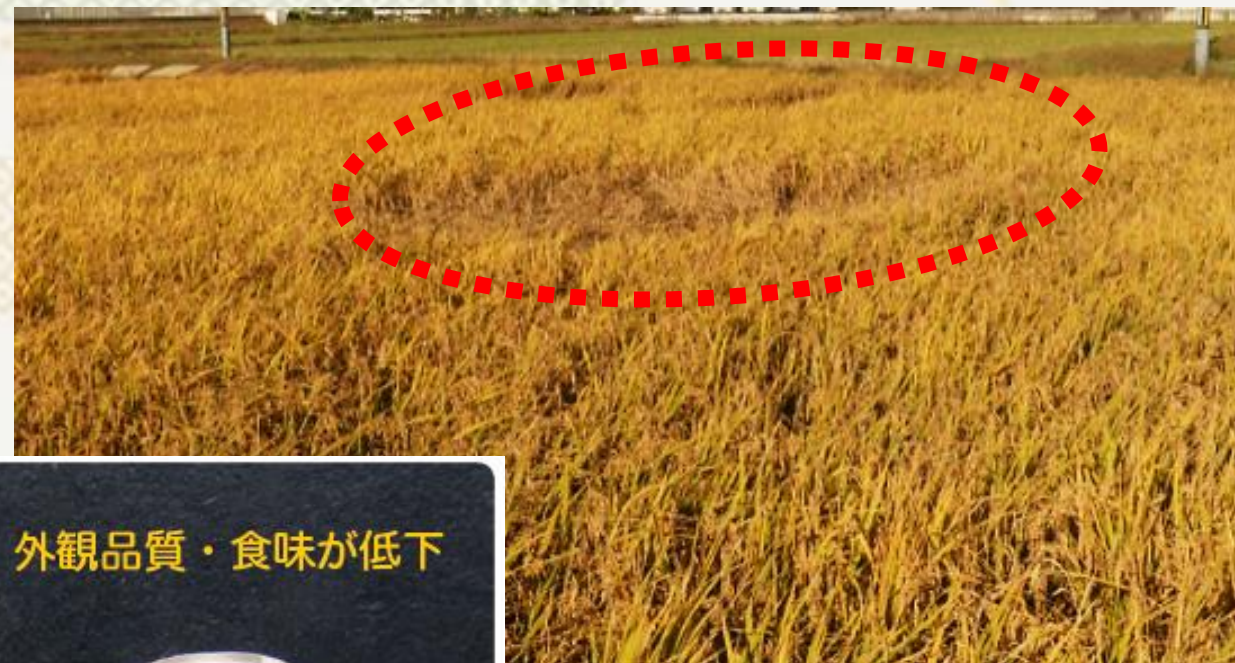




京都における気候変動の影響



お茶への影響（京都府）



害虫による影響（ウンカ）



お米への影響



京都における気候変動の影響



ニホンジカによる食害



チマキザサが激減した山地（左京区）

南方系生物の分布が北上



ナガサキアゲハ



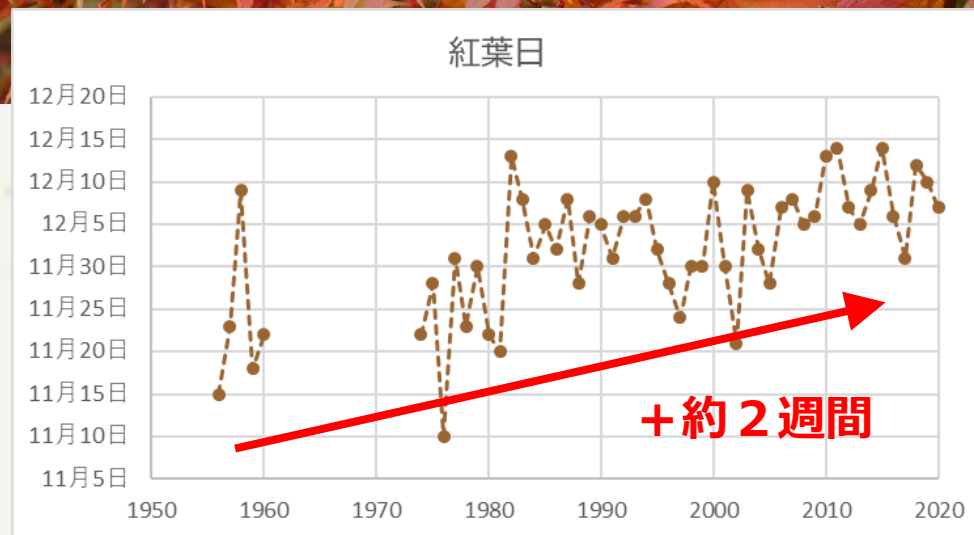
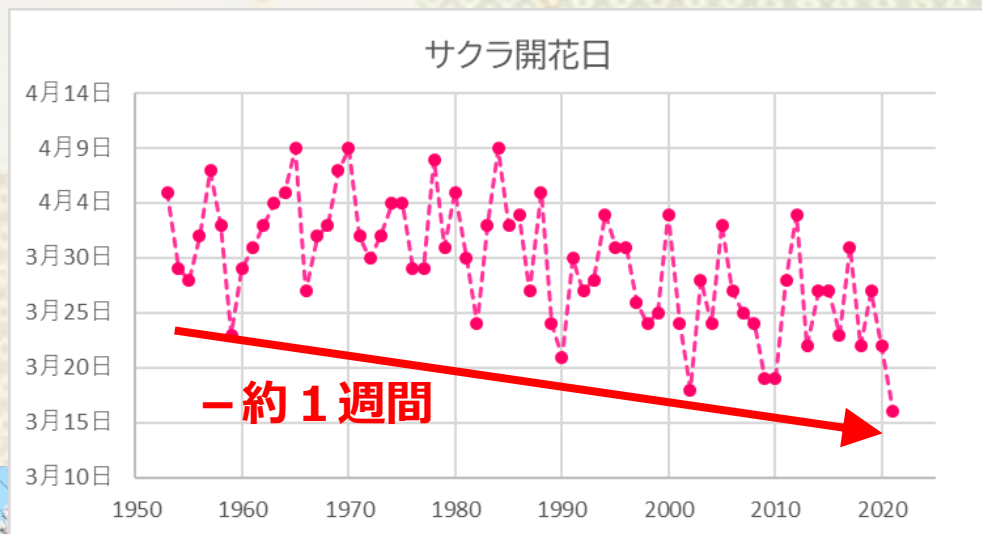
キマダラカメムシ



湧水のある水温の低い場所に避難するアユ@鴨川



京都における気候変動の影響





世界のCO₂排出量は増加→1.5℃までに抑えないといけない！

世界の平均気温が100年前より2℃上昇した場合



- ・夏の最高気温 + 4℃
- ・猛暑日1.8倍

既に+1℃。放っておけば
2050年にも+2℃に。



- ・生物種の5%が絶滅
- ・サンゴ礁の99%が消失



「気候危機」

- ・洪水の影響を
受ける人口1.7倍



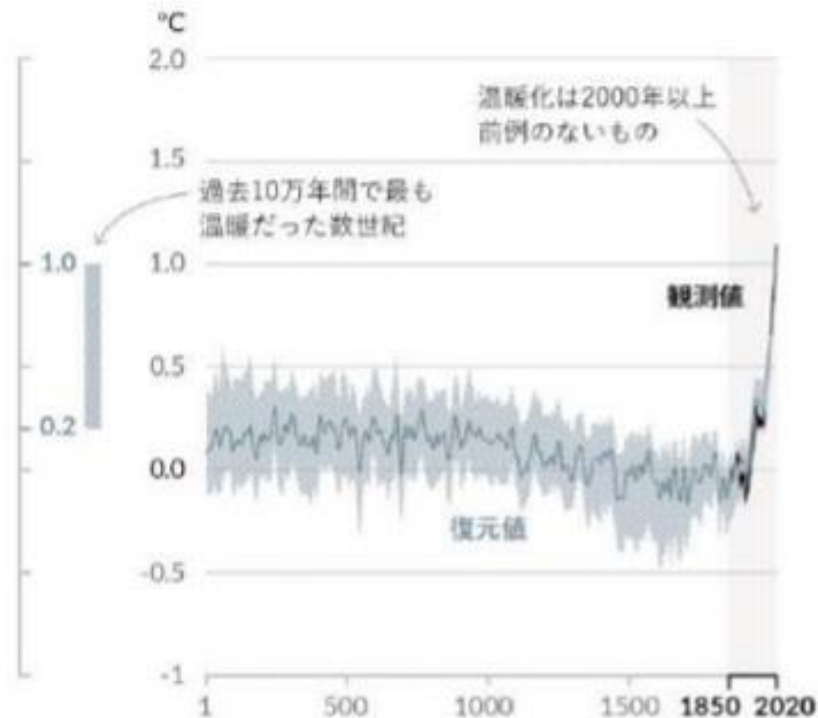


IPCC 第6次評価報告書（令和3年8月9日公表）

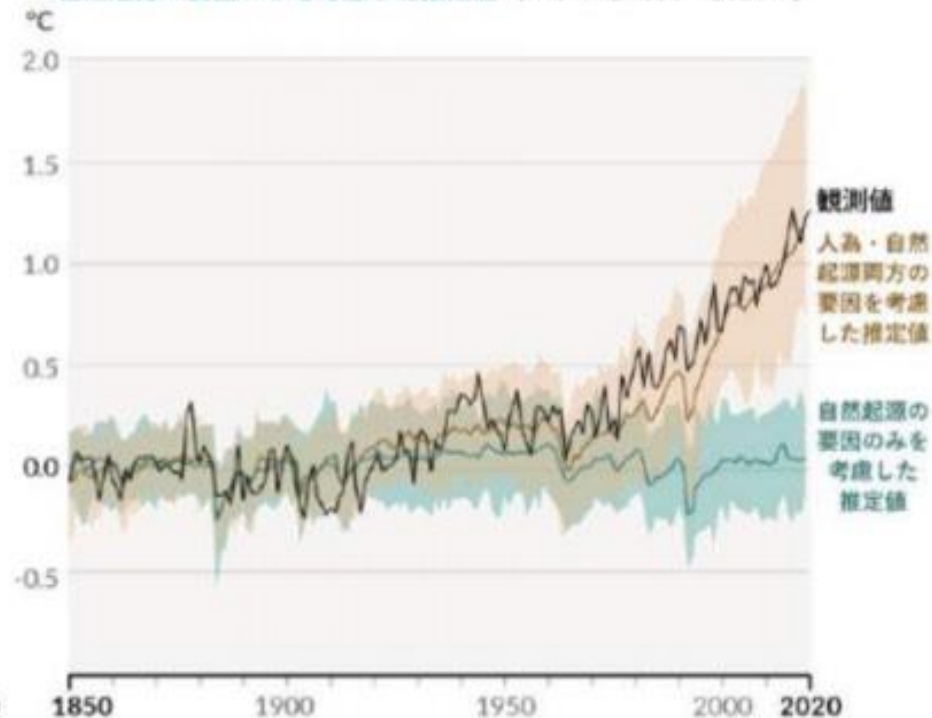
人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない。
大気、海洋、雪氷圏及び生物圏において、広範囲かつ急速な変化が現れている。

1850～1900年に対する世界平均気温の変化

a) 世界平均気温（10年平均）の変化
復元値（1～2000年）及び観測値（1850～2020年）



b) 世界平均気温（年平均）の変化
観測値並びに人為・自然起源両方の要因を考慮した推定値及び
自然起源の要因のみを考慮した推定値（いずれも1850～2020年）

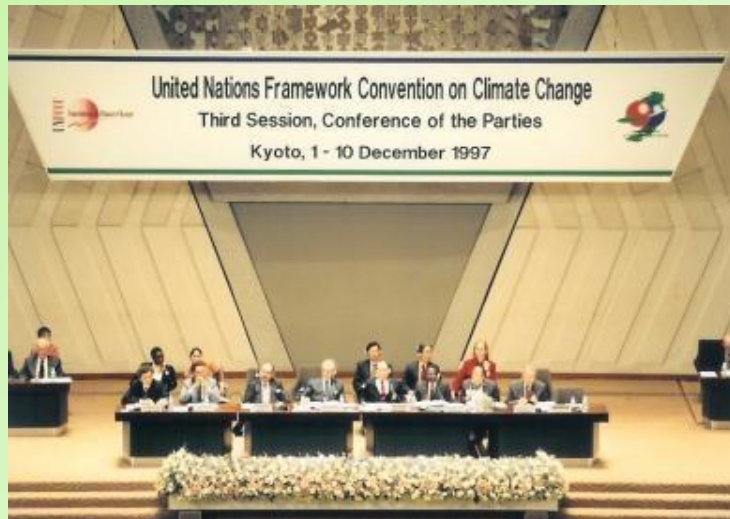


世界のCO₂排出量は増加→1.5℃までに抑えないといけない！

1997年

京都議定書

- ・先進国はCO₂を減らす。
(日本の目標は▲6%)
- ・途上国は削減義務なし。



2015年

パリ協定

- ・気温上昇2℃未満, 1.5℃に抑える努力。
- ・世界全体でCO₂ゼロへ。





2019年5月11日 京都市は全国に先駆けて「2050年CO2正味ゼロ」を表明



東京都(2019.5.21)

横浜市(// 6.17)

大阪府(// 10.7)

京都府(2020.2.11)

その他計440以上の自治体

2021年8月末現在



菅総理がゼロを表明
(2020.10.26)



地球温暖化対策計画<2021-2030>の概要

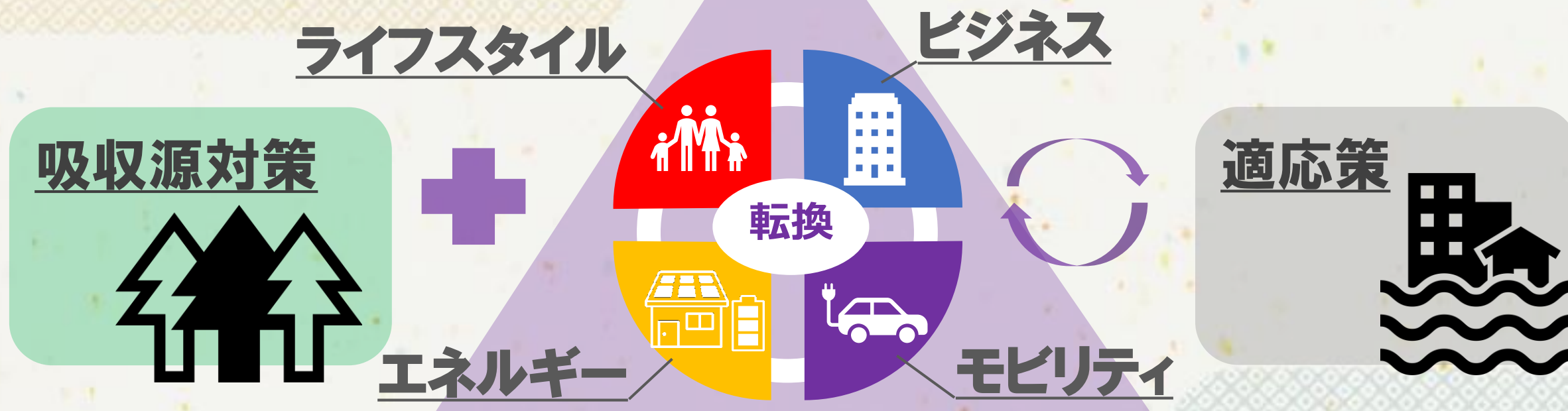
2050

CO₂排出量正味ゼロ

将来の世代が夢を描ける豊かな京都

2030

温室効果ガス▲40%以上（2013比）



これまでの京都市の取組－こどもエコライフチャレンジ

▶▶▶ 「DO YOU KYOTO?」(環境にいいこと
していますか?)を合言葉に様々な取組を実施

こどもエコライフチャレンジ



- ・全市立小学校の小学4年生が授業の中で地球温暖化について学習
- ・夏休みや冬休みの期間中に、家族ぐるみで省エネなどのエコライフにチャレンジ
- ・これまでに延べ12万人の児童が実践

これまでの京都市の取組－エコ学区事業

▶▶▶ 「エコ学区」を宣言した各学区が特徴を活かして様々な世代が参加する取組を展開
「エコ学区サポートセンター」がこれを支援

“洛いも”で
緑のカーテン



【上京区】乾隆学区
【伏見区】久我学区

⇒高齢者の夏の暮らしを省エネ機器
の設置や省エネ体験などエコと地域の
「たすけあい」の力でサポート

豊園学区（下京区）

レッツ・エコチャレンジ！

[省エネ+防災]×マンパワー＝地域力アップ



↑ソーラークッカーで調理体験

紫竹学区（北区）

「フリーフリーマーケット」

～ Free Flea Market ～

古着・古道具の無料の交換会



これまでの京都発の取組－家電の省エネラベル

2002年に京のアジェンダ21フォーラムにおいて、
「機器の価格と、平均的な使用年数ぶんの電気代を足
したお金がどうなるのか？すぐ見て分かるラベルを
作って、家電販売店の展示品に添付してもらおう」と
いう試行プロジェクトから誕生



2002年の実証実験

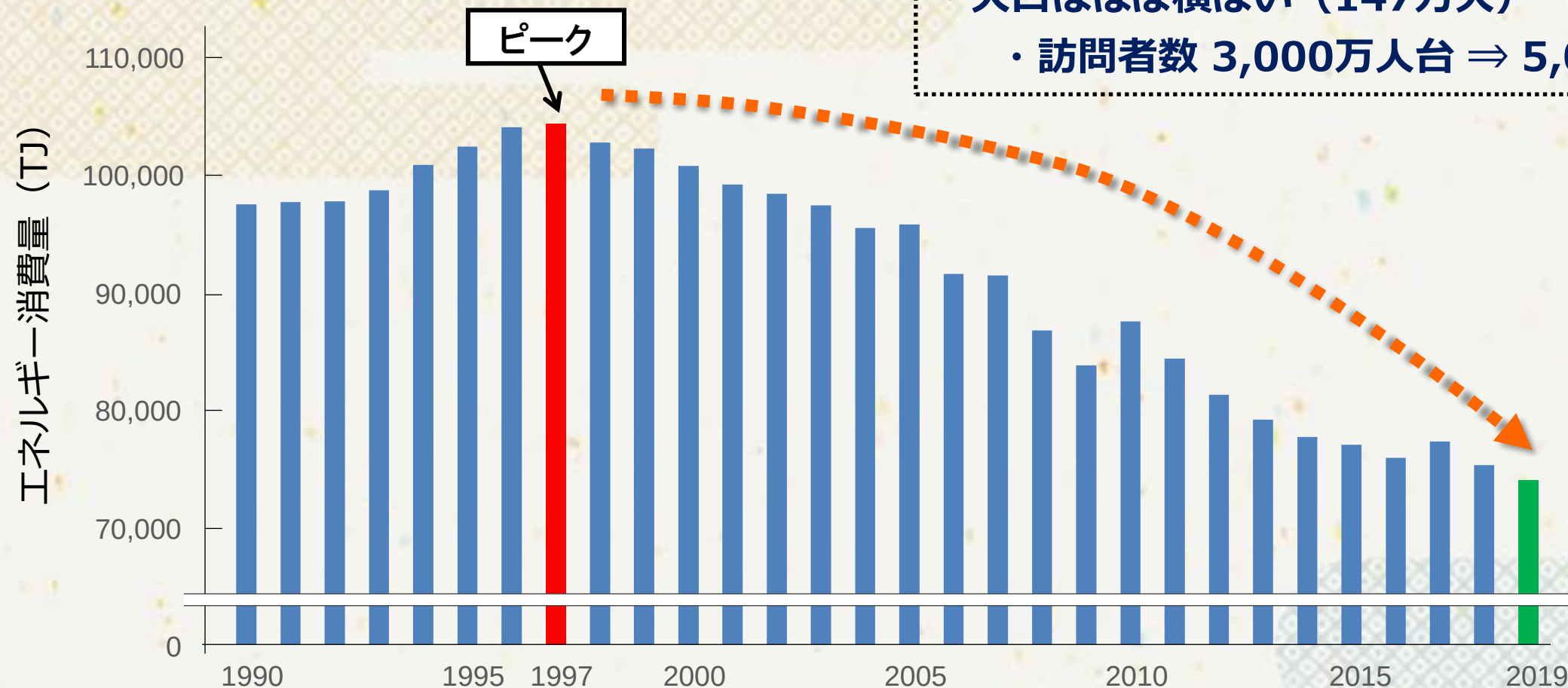


京都発！
全国へ展開！





エネルギー消費量ピーク時から29%減少

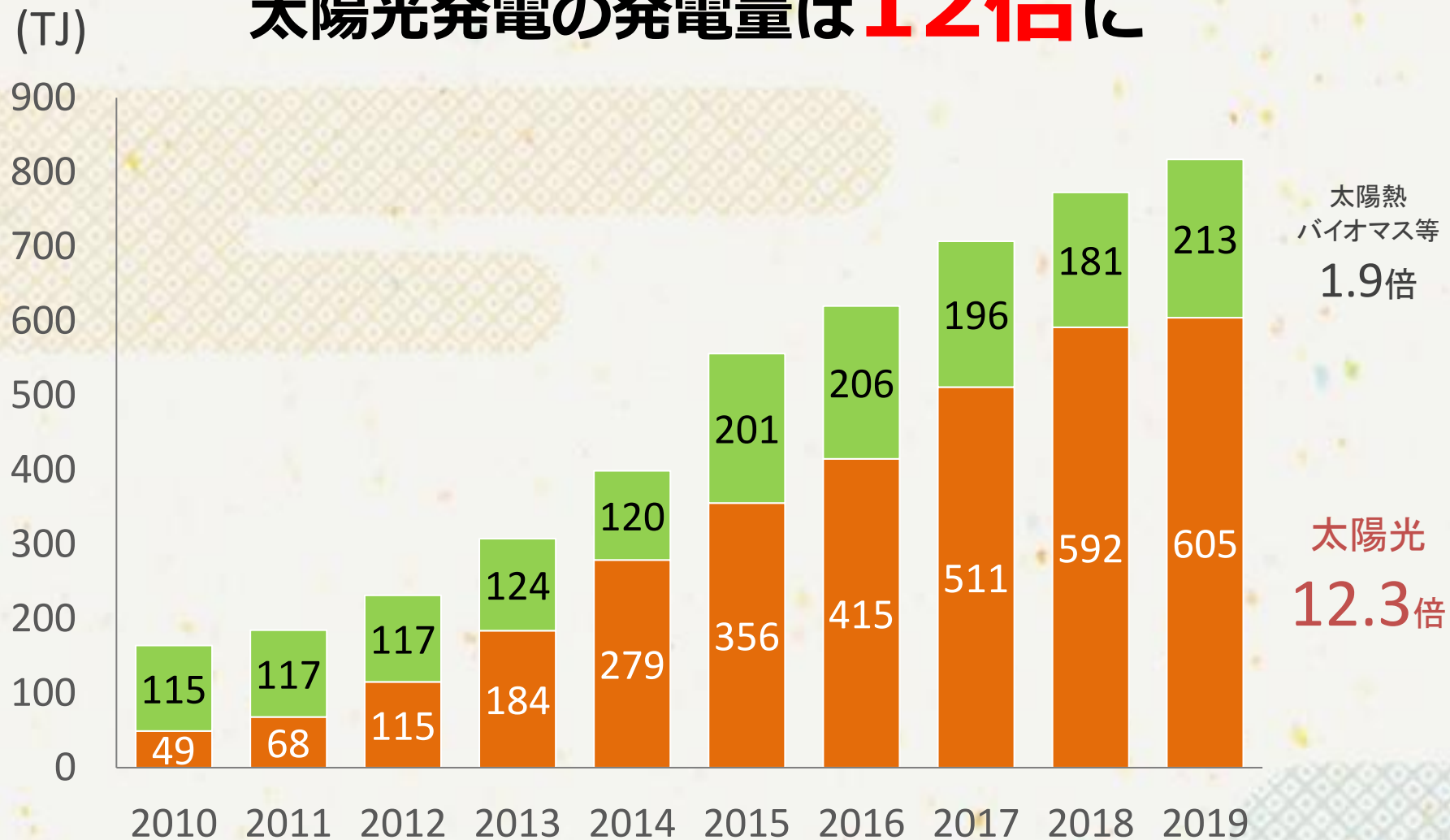


この間の

- ・ 人口はほぼ横ばい (147万人)
- ・ 訪問者数 3,000万人台 ⇒ 5,000万人台



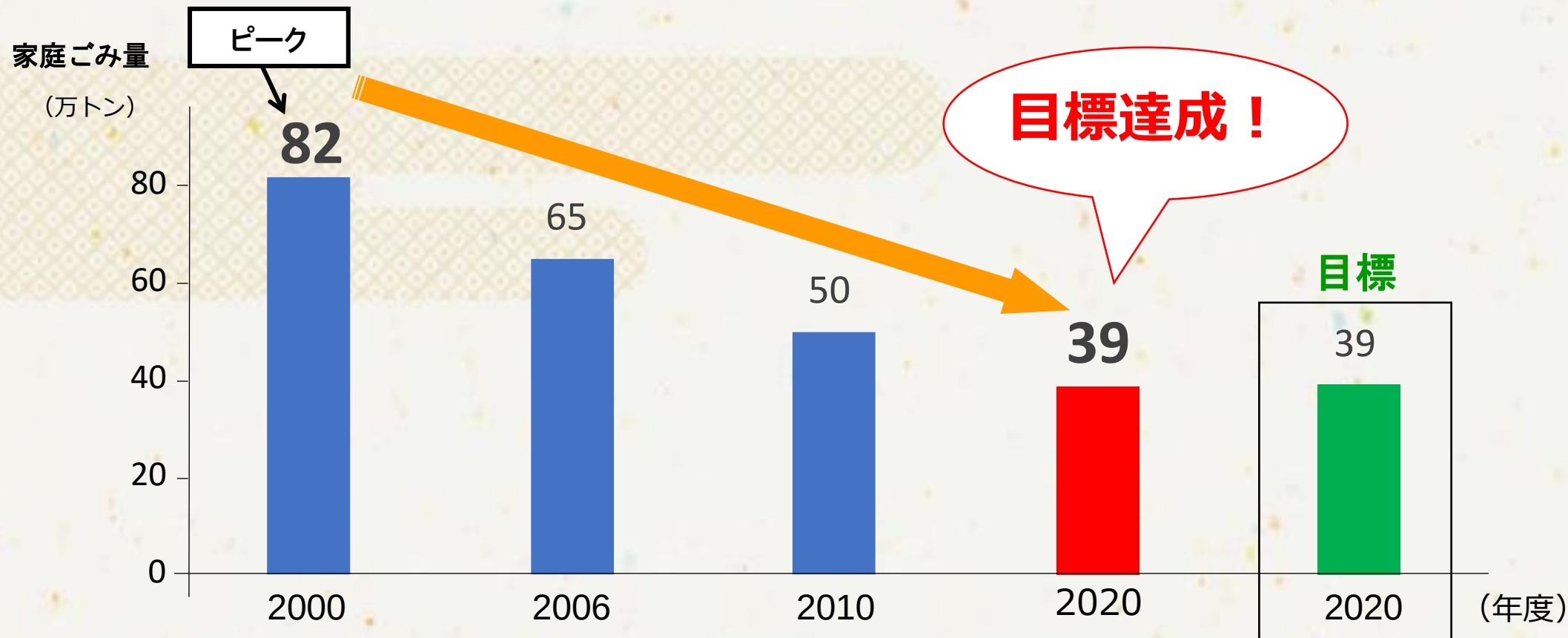
太陽光発電の発電量は**12倍**に



注 ごみ発電, 商用水力は除く



市民ぐるみで**ごみ半減**！

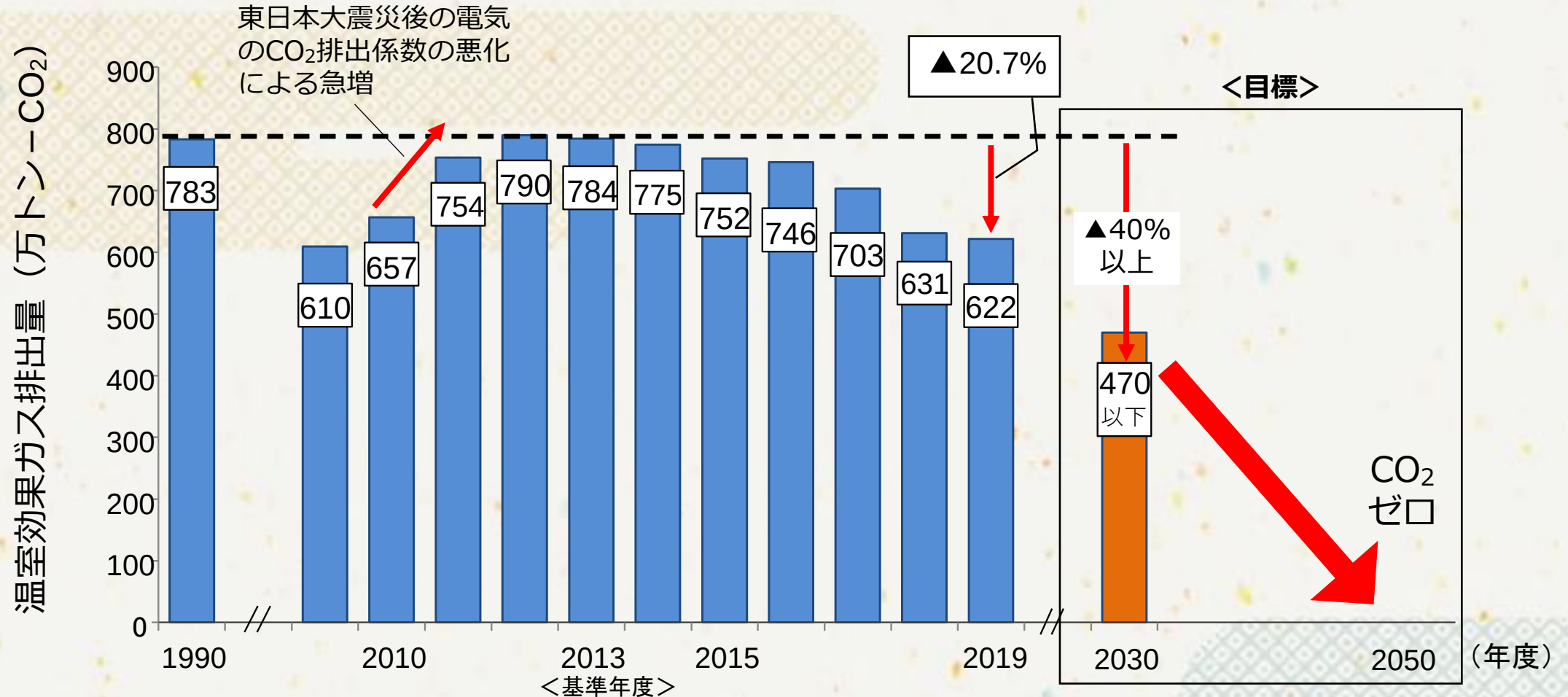


ごみ処理費用も154億円（市民一人当たり1万円以上）削減
367億円（2002年ピーク時）→ 213億円（2017年）
ごみ処理施設（クリーンセンター）数も削減 5→3施設

【市民1人1日当たりの家庭ごみ量（2019）】
京都市 : **396グラム**
政令市平均 : **556グラム**

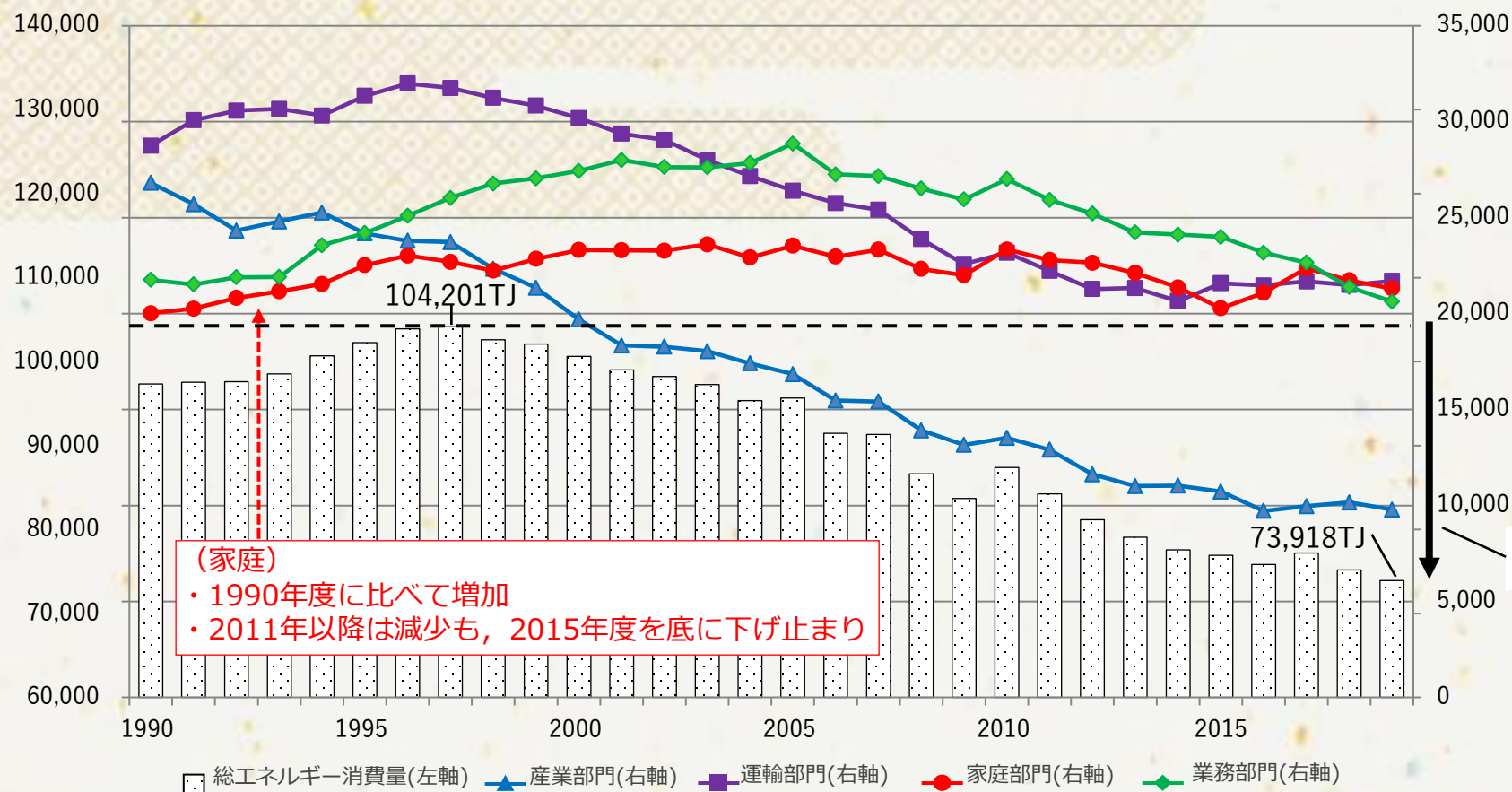


温室効果ガス排出量2013年度比で21%削減





家庭部門のエネルギー消費量は2019年に2013年比**3.6%減** 2030年までに2019年比**21%の削減が必要**



家庭部門（自動車の利用除く）

21,309TJ（2019年）

→ 2013年度比▲3.6%

＜主な増減要因＞

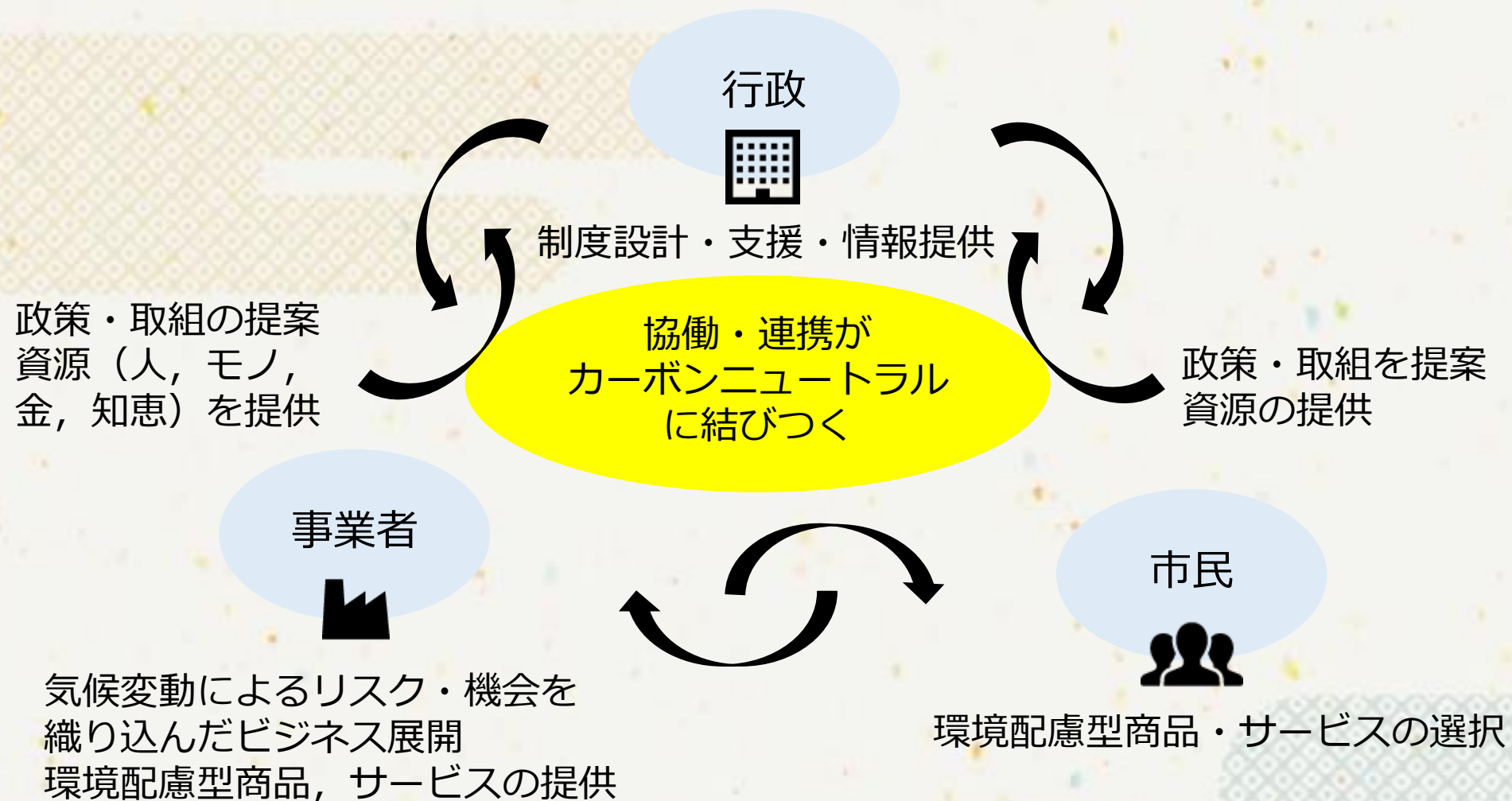
- ・世帯当たりのエネルギー消費量の減少
31,896MJ → 29,141MJ（▲8.6%）
- ・世帯数の増加
69.3万世帯 → 72.7万世帯（+4.8%）

ピーク比
▲29.1%



2050年CO2ゼロに向けて

市民，事業者，行政が協働・連携した**大変革**が必要



2050京創ミーティングの全体像

